

IEEE EDS 関西チャプター主催のラウンドテーブルワークショップのお知らせです。

IEEE EDS Kansai Chapter では今年度、下記の新しい企画；

「電子デバイス技術に関連するラウンドテーブルワークショップ」を開催します。
ラウンドテーブルとは、Guest 講演者をお招きして最初にプレゼンをして頂き、
テクニカルセッションでは Guest 講演者を囲みながら参加者全員で技術そのもの
に関する質疑応答を行い、またその技術の可能性や広く関連する業界の動向など
についても議論して共にいろいろ意見交換する、という企画です。
また、ランプセッションは少し技術から離れ、技術開発の日々に何かのヒントを
得られるかも知れない、そのようなことを期待しながらいろいろざっくばらんに
交流が出来たら、という企画です。どうぞ奮ってご参加ください。

「電子デバイス技術に関連するラウンドテーブルワークショップ」

- ・日時：8/26(月) 13:00～17:30
- ・場所：龍谷大梅田キャンパス研修室
- ・参加者：先着 15～20 名程度
- ・内容：
 - (i) テクニカルセッション 2件 13:00～16:00
 - ・(株)ピーエムティー 三宅 賢治様
「ミニマルファブを用いた FOWLP 開発／ミニマルファブの現状と将来」
 - ・アユミ工業(株) 阿部 智之様
「新しい CoW (Chip on Wafer) 接合方法と装置のご提案」
 - (ii) ランプセッション 1件 16:00～17:30
 - ・ローム(株) 中原 健様
「挫折ばっかの技術者人生 ～中原の失敗の歴史から考える R&D～」